

# 校長だより

和歌山市立八幡台小学校

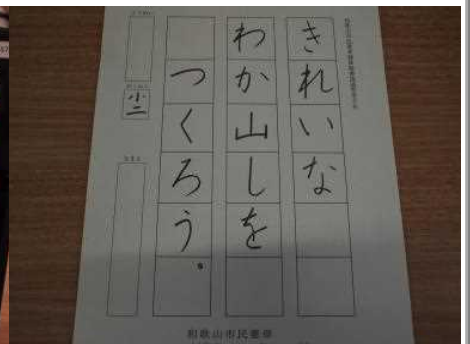
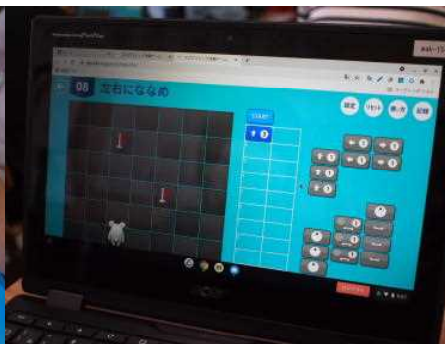
2021.05.24

NO, 7

## ~~クラスの風景~~



藤井王位でブームとなった将棋ですが、立派な指し手が本校にも！保護者の方に教えてもらうのでしょうか、慣れた手つきで駒を進めていました。状況をとらえ、相手の心を読んだ判断、スリリングな将棋を親子で楽しむのもいいかもしれませんね。そして、なんと小さな赤鉛筆！詳しくは聞きませんでした。ここまで大切に使ってきたのでしょうか。使いにくさはあるかもしれませんが、それを超える愛着が生まれてくるのでしょうか。「自分のもの」という気持ちは、その対象を大切にモチベーションになります。低学年のうちから「自分のもの」を大切にすることを付けていきたいものですね。まずは、大人が自分のものを大切にすることを必要かもしれませんね。



粘土は、保護者の方の小学生時代からあまり変わっていない教材かもしれませんが。幼児期～低学年の子どもたちにとっては、とても大切な教材といわれています。真ん中はクロームブックでのプログラミング教育、これは我々の世代では経験していないものですね。プログラムん具的思考「順序立てて考え、試行錯誤し、ものごとを解決する力」を身につける学習です。これはおいおい担任から話をしてもらいましょうか！そして市民憲章。私も懐かしく感じました。子どもたちはしっかりと練習していました。美しい文字が書けることはとても素晴らしいこと！頑張って練習してほしいなと思います。